

## かがわマラソン 人命救助にかかる感謝状贈呈について

令和8年3月15日(日)に開催したかがわマラソン2026において、心肺停止となったランナーに対し一次救命処置を実施し、人命救助を行った方に対し、大会実行委員会会長から感謝状を贈呈しました

### ● 対象者

宇和田 佳太氏(メディカルランナー※1、医師、奈良県在住)

大坪 俊彦氏 (救護ランサポーター※2、美容室経営、CPRとFirst Aid(心肺蘇生と応急処置)のインストラクタートレーナー、広島県在住)

#### ※1 メディカルランナー

メディカルスタッフとして出走する医療従事者。

医師、看護師、救急救命士の資格を有する方を公募し、約50名配置。

走行しながら周辺ランナーの観察や、緊急時の一次救命処置を行っていただく。

#### ※2 救護ランサポーター

一般ランナー(医療従事者等)の中で、心肺停止などの緊急事案発生時の救護活動にご協力いただける方。

### ● 案件の概要

- ・13 km 地点付近で40代男性ランナーが倒れる。
  - ・第3救護所(13.3km地点)の消防士、宇和田氏及び大坪氏が駆け付け、意識なし、脈なしを確認。胸骨圧迫(心臓マッサージ)を開始。
  - ・第3救護所の医師・看護師がAEDを持って駆け付け、宇和田氏及び大坪氏がAEDを使用。
- 意識回復後、救急車で県内医療機関に搬送。

※対象者が県外在住のため、職員が対象者を訪問し、感謝状を手渡しました。



宇和田 佳太氏(4月22日贈呈)



大坪 俊彦氏(4月21日贈呈)